

No.	頁	修正箇所	誤	正
1	30~33	図 II-20~23	グラフ内の各類型の基準値ラインと凡例に不整合がある。また、グラフ間で基準値ラインの色や種類が統一されていない。	基準値ラインと凡例の不整合を修正。基準値ラインの色や種類を統一。
2	57	表 III-8(2)	季節別の種類数合計値に不整合がある。 妙正寺川 8月： <u>19</u> 、10月： <u>16</u> 善福寺川 8月： <u>45</u> 、10月： <u>45</u> 神田川 8月： <u>32</u> 、10月： <u>36</u>	季節別の種類数合計値を以下の通り修正。 妙正寺川 8月： <u>24</u> 、10月： <u>21</u> 善福寺川 8月： <u>61</u> 、10月： <u>55</u> 神田川 8月： <u>38</u> 、10月： <u>45</u>
3	57	表 III-9(2)	一部の調査地点で底生動物の昆虫綱の種類数に誤りがある。 善福寺川 寺分橋 Z-2： <u>11</u> 、鎌倉橋 K-3： <u>13</u>	底生動物の昆虫綱の種類数を以下の通り修正。 善福寺川 寺分橋 Z-2： <u>12</u> 、鎌倉橋 K-3： <u>12</u>
4	64	表 III-13(1)	底生動物の外来種の表に記載漏れと集計値の誤りがある。 No.3【コシダカヒメモノアラガイ】 外来種HB： <u>空欄</u> 【合計種数】 外来種HB： <u>4</u>	底生動物の外来種表の記載漏れと集計値を以下の通り修正。 No.3【コシダカヒメモノアラガイ】 外来種HB： <u>国外</u> 【合計種数】 外来種HB： <u>5</u>
5	67	図 III-4(3)	ヒルミズの仲間（ <i>Cambarincola</i> 属）の確認地点に不整合がある。 p.64 表 III-13(2)のK-3鎌倉橋・K-4蔵下橋には●がないが、図 III-4(3)では●（確認された地点）と表記。	ヒルミズの仲間（ <i>Cambarincola</i> 属）は、K-3鎌倉橋・K-4蔵下橋では確認されていないため、以下の通り修正。 図 III-4(3)のK-3鎌倉橋・K-4蔵下橋を○と表記。
6	70	本文 6~7行目	表 III-16の判定結果に誤りがあるため、記載内容に誤りがある。 のべ20地点（10地点×2回）の判定結果は、I（きれいな水）が1地点、II（ややきれいな水）が <u>1地点</u> 、III（きたない水）が <u>11地点</u> 、～	判定結果のに伴い、以下の通り修正。 のべ20地点（10地点×2回）の判定結果は、I（きれいな水）が1地点、II（ややきれいな水）が <u>0地点</u> 、III（きたない水）が <u>12地点</u> 、～
7	70	表 III-15	表 III-16の判定結果に誤りがあるため、記載内容に誤りがある。 善福寺川 I（きれいな水）：上池と下池の間Z-1（8月、 <u>10月</u> ） II（ややきれいな水）： <u>寺分橋Z-2（8月）</u> III（きたない水）：上池と下池の間Z-1（10月）、春日橋Z-6（8月、10月）尾崎橋Z-7（10月）、和田堀橋Z-9（10月） IV（大変きたない水）：寺分橋Z-2（10月）、井荻橋Z-4（8月、10月）、尾崎橋Z-7（8月）、 <u>和田堀橋Z-9（8月）</u>	判定結果修正に伴い、以下の通り修正。 善福寺川 I（きれいな水）：上池と下池の間Z-1（8月） II（ややきれいな水）： <u>空欄</u> III（きたない水）：上池と下池の間Z-1（10月）、春日橋Z-6（8月、10月）尾崎橋Z-7（10月）、和田堀橋Z-9（ <u>8月、10月</u> ） IV（大変きたない水）：寺分橋Z-2（ <u>8月、10月</u> ）、井荻橋Z-4（8月、10月）、尾崎橋Z-7（8月）
8	71、72	表 III-16(1)・(2)	指標種の確認状況、集計値、判定結果に誤りがある。	指標種の確認状況、集計値、判定結果を修正。
9	74	図 III-5	表 III-17と図 III-5で種類数に不整合がある。 善福寺川 第七次 種類数： <u>67</u> 神田川 第八次 種類数： <u>57</u>	表 III-17が正となるため、図 III-5を以下の通り修正。 善福寺川 第七次 種類数： <u>68</u> 神田川 第八次 種類数： <u>56</u>
10	75	表 III-18(1)・(2)	水質判定結果に誤りがある。 【第八次調査】 Z-1 10月： <u>I</u> 、Z-2 8月： <u>II</u> 、Z-9 8月： <u>IV</u>	水質判定結果を以下の通り修正。 【第八次調査】 Z-1 10月： <u>III</u> 、Z-2 8月： <u>IV</u> 、Z-9 8月： <u>III</u>

No.	頁	修正箇所	誤	正
11	82	本文 3～7行目	集計方法に誤りがあるため、種類数の合計値に誤りがある。 8月と10月の2回の調査において、妙正寺川1地点、善福寺川6地点、神田川3地点、計10地点で実施した <u>定量調査および定性調査</u> により、藍藻綱12種、紅藻綱4種、褐藻綱1種、 <u>珪藻綱109種</u> 、ミドリムシ藻綱1種、緑藻綱28種の <u>合計155種</u> が確認された。8月には藍藻綱9種、紅藻綱4種、 <u>珪藻綱105種</u> 、ミドリムシ藻綱1種、緑藻綱19種の <u>計138種</u> 、10月には藍藻綱10種、紅藻綱4種、褐藻綱1種、珪藻綱93種、緑藻綱26種の計134種が確認された。	再集計し以下の通り修正。 8月と10月の2回の調査において、妙正寺川1地点、善福寺川6地点、神田川3地点、計10地点で実施した <u>定量調査、定性調査および目視確認</u> により、藍藻綱12種、紅藻綱4種、褐藻綱1種、 <u>珪藻綱108種</u> 、ミドリムシ藻綱1種、緑藻綱28種の <u>合計154種</u> が確認された。8月には藍藻綱9種、紅藻綱4種、 <u>珪藻綱103種</u> 、ミドリムシ藻綱1種、緑藻綱19種の <u>計136種</u> 、10月には藍藻綱10種、紅藻綱4種、褐藻綱1種、珪藻綱93種、緑藻綱26種の計134種が確認された。
12	82	表Ⅲ-20(1)	集計方法に誤りがあるため、種類数の合計値に誤りがある。 【珪藻綱】 合計： <u>105</u> 、【合計】 合計： <u>138</u>	再集計し以下の通り修正。 【珪藻綱】 合計： <u>103</u> 、【合計】 合計： <u>136</u>
13	84、85	表Ⅲ-21(2)・(3)	現地調査でいずれの河川・調査月においても確認されていない種が記載されている。 No.110 【 <i>Achnanthydium pyrenaicum</i> ツメワカレケイソウ】	No.110の行を削除。 これに伴い、No.111以降のNo.が1ずつ小さくなる。また、No.121はNo.120となり、表Ⅲ-21(3)から表Ⅲ-21(2)へ移動する。
14	96	表Ⅲ-24	表の通し番号に誤りがある(間の番号が抜けている)。 表Ⅲ- <u>26</u>	ひとつ前の表が表Ⅲ-23であるため、表の通し番号を以下の通り修正。以降の表の通し番号が2ずつ小さくなる。 表Ⅲ- <u>24</u>
15	97、98	表Ⅲ-25(1)・(2)	定量調査のみで集計しているが、定性調査で確認された種が表に混入しており、No.5 【 <i>Fragilaria gracilis</i> 】等、数値が入っていない種(行)がある。	定量調査では確認されていない集計対象外の種(行)を削除。
16	105	本文 5～7行目	種類数の集計に誤りがある。 善福寺川では、8月に13種、10月に10種の合計 <u>17種</u> が確認された。～神田川では、8月に13種、10月に <u>14種</u> の合計 <u>15種</u> が確認された。	再集計し以下の通り修正。 善福寺川では、8月に13種、10月に10種の合計 <u>15種</u> が確認された。～神田川では、8月に13種、10月に <u>13種</u> の合計 <u>14種</u> が確認された。
17	105	表Ⅲ-28	表Ⅲ-28とp.107 表Ⅲ-29でブルーギルの確認状況に不整合がある。 No.14 【ブルーギル】 神田川 10月：○ 合計種数 神田川 10月： <u>14</u> 、合計： <u>15</u>	神田川ではブルーギルの確認はないため以下の通り修正。 No.14 【ブルーギル】 神田川 10月： <u>空欄</u> 合計種数 10月： <u>13</u> 、合計： <u>14</u>
18	105	表Ⅲ-28	種類数の合計値に集計に誤りがある。 善福寺川 合計： <u>17</u>	再集計し以下の通り修正。 善福寺川 合計： <u>15</u>
19	106	図Ⅲ-14	コイ(飼育型)の目視個体数を捕獲個体数として計上しているため、個体数の合計値に誤りがある。また、種数の集計に誤りがある。 善福寺川 Z-3原寺分橋 種数： <u>6</u> 、神田川 K-2錦橋 個体数： <u>86</u>	再集計し以下の通り修正。 善福寺川 Z-3 原寺分橋の種数： <u>5</u> 、神田川 K-2錦橋 個体数： <u>61</u>

No.	頁	修正箇所	誤	正
20	107	表III-29	<p>神田川で8月に目視確認されたコイ（飼育型）25個体を捕獲個体数として計上しているため、個体数の集計値に誤りがある。</p> <p><b>No.7【コイ（飼育型）】</b> 3河川の合計 8月：<b>33</b>、合計：<b>55</b> 神田川 8月：<b>30</b>、合計：<b>49</b> <b>【個体数合計】</b> 3河川の合計 8月：<b>542</b>、合計：<b>900</b> 神田川 8月：<b>215</b>、合計：<b>413</b></p>	<p>再集計し以下の通り修正（25個体ずつ減る）。また、種の並び順を「河川水辺の国勢調査生物リスト」に準拠し並び替え。</p> <p><b>No.10【コイ（飼育型）】</b> ※カマツカ属の下へ移動 3河川の合計 8月：<b>8</b>、合計：<b>30</b> 神田川 8月：<b>5</b>、合計：<b>24</b> <b>【個体数合計】</b> 3河川の合計 8月：<b>517</b>、合計：<b>875</b> 神田川 8月：<b>190</b>、合計：<b>388</b></p>
21	107	表III-29	<p>種類数の集計に誤りがある。</p> <p><b>【種類数合計】</b> 3河川の合計 10月：<b>13</b>、善福寺川 10月：<b>9</b>、神田川 10月：<b>12</b>、合計：<b>12</b></p>	<p>再集計し以下の通り修正。</p> <p><b>【種類数合計】</b> 3河川の合計 10月：<b>14</b>、善福寺川 10月：<b>10</b>、神田川 10月：<b>13</b>、合計：<b>14</b></p>
22	109	本文 2行目	<p>本文中に誤字がある。</p> <p>外来種としては、合計<b>5種</b>が確認された。</p>	<p>以下の通り修正。</p> <p>外来種としては、合計<b>4種</b>が確認された。</p>
23	109	表III-30(1)・(2)	<p>外来種選定基準の種類数の集計に誤りがある。</p> <p><b>【合計種数】</b> 特定外来：<b>4</b>、被害防止：<b>4</b></p>	<p>再集計し以下の通り修正。</p> <p><b>【合計種数】</b> 特定外来：<b>1</b>、被害防止：<b>2</b></p>
24	122	本文 16行目（下から2行目）	<p>本文に主語の抜けがある。</p> <p>オオカナダモが全地点で確認された。また3地点で確認された。</p>	<p>以下の通り修正。</p> <p>オオカナダモが全地点で確認された。また<b>ナガエミクリ</b>が3地点で確認された。</p>
25	122	表III-37	<p>表の一部に見切れている文字がある。</p> <p><b>【ヤナギモ】</b> 生育場所（一番右下のセル） 「流れの速い所にも生育」の「育」が見切れている。</p>	<p>見切れている文字を調整。 「生育場所」の列の幅を広げ、全体を表示。</p>
26	125	表III-38(2)	<p>重要種選定基準のカテゴリーに誤りがある。</p> <p><b>【ナマス】</b> 環境省RL：<b>VU</b>、東京都RDB：<b>空欄</b></p>	<p>カテゴリーを以下の通り修正。</p> <p><b>【ナマス】</b> 環境省RL：<b>空欄</b>、東京都RDB：<b>留意種</b></p>
27	131	本文 4行目、7行目、9～10行目、12行目	<p>本文の記載に脱字がある。</p> <p>～と考えられる（写真III-<b>2</b>）。</p>	<p>以下の通り修正。</p> <p>～と考えられる（写真III-<b>12</b>）。</p>
28	132	本文 2行目	<p>外来種の確認種数の集計に誤りがある。</p> <p>～また、外来種は<b>148種</b>確認されているが、</p>	<p>再集計し以下の通り修正。</p> <p>～また、外来種は<b>149種</b>確認されているが、</p>